

美樂舎

B i G a K u S Y a
News letter

No. 362

会報 第 362 号 (令和 3 年 12 月発行)

東京都中央区銀座 1-13-4 大和銀座一ビル6F
K's Gallery 内

Tel:03-5159-0809 Fax:03-5579-9004

Mail:kgallery@eagle.ocn.ne.jp HP:http://bigakusya.com

第 386 回 (11 月) 例会

新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

緊急役員会議・総会

【報告者：会長 石堂琢己】

日時：2021年12月11日(土) 19:00～21:00
場所：TS 4312 (四谷三丁目)
出席者：澤登、岡本、鈴木、浪川、増田(き)、上野、北林、河合、渡辺、石堂

●はじめに

2020年から2021年にかけては新型コロナウイルス感染症の影響により美樂舎の活動が止まってしまいました。

ようやく『緊急事態宣言』が明けたことから、今後の美樂舎の在り方を含め、幾つかの検討事項を話し合うため、急遽、代表と運営委員による会議を行いました。

会計の北林さんから2021年の会計報告があり、収入は前期繰越金及び会費を合わせて481,255円、支出は編集費、印刷費、メール便費、封筒代、振込手数料、並びに今月支払予定の費用を合わせて404,136円となり、来期の繰越金が77,119円になるとのことでした。また、来月1月からは、会員数が18名となる旨、事務局の増田さんから報告がありました。

この状況を踏まえて今後の在り方について意見を出し合いました。

●「なんら活動らしい活動をしていないのに・・・」

通常であれば当初に予定した毎月の例会が開催され、ビッグイベントである「マイコレ展」も開催されるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により例会もマイコレ展もちゅうしとなりました。それにもかかわらず、来期への繰越金が77,119円しか残っていません。会報の作成に係る経費や送料となっています。そのため、以前のように例会で有料の展覧会を見る際に観覧料を補助したりすることができない状態です。そこで、会報についてはデジタル化を進めていき、印刷費や送料の削減を図ることを検討することとなりました。美樂舎の活動については、「美樂舎に入って例会に参加することで通常は会えないアーティストに会える。」「アーティストのアトリエに訪問できる。」「マイコレ展で様々な作品を見ることができる。」等々の意見が出され、美樂舎の在り方とは、まさに“美樂舎の原点”に立ち返ることであることを確認しました。

●「今年できなかった分を含め、来年はマイコレ展を2回開催できないか」

「今年できなかった分を含め、来年はマイコレ展を2回開催できないか」という意見を含め、様々な意見が出されました。「例会の幹事なども含め、会長がもっとリーダーシップ